

DUET デュエット

GUIDE DOG MAGAZINE

2017.4
VOL.26



【特集】

あなたの一声で安心して一歩踏み出せる

★募金箱設置店募集中★

認定NPO法人 全国盲導犬施設連合会 募金箱



サイズ
幅:13cm
奥行:16cm
高さ:25cm

子犬募金箱



サイズ
幅:14cm
奥行:21cm
高さ:33cm

成犬募金箱



サイズ
幅:14cm
奥行:21cm
高さ:27cm

パトラッシュ募金箱

©NIPPON ANIMATION CO., LTD.

まずは、お気軽にお電話ください。

☎ 03-5367-9770



都道府県別の盲導犬実働数

🐾 966頭 🐾

北海道…55	埼玉県…47	静岡県…48	鳥取県…4	佐賀県…5
青森県…5	千葉県…31	愛知県…35	島根県…13	長崎県…4
岩手県…12	東京都…99	岐阜県…7	岡山県…16	熊本県…9
宮城県…20	神奈川県…59	三重県…13	広島県…32	大分県…14
秋田県…14	新潟県…34	滋賀県…12	山口県…14	宮崎県…11
山形県…7	富山県…6	京都府…18	徳島県…3	鹿児島県…18
福島県…14	石川県…21	大阪府…61	香川県…7	沖縄県…5
茨城県…25	福井県…5	兵庫県…44	愛媛県…11	
栃木県…13	山梨県…19	奈良県…14	高知県…9	
群馬県…7	長野県…20	和歌山県…4	福岡県…22	

2016年3月31日現在

社会福祉法人 日本盲人社会福祉施設協議会 自立支援施設部会 盲導犬委員会 「平成27年度盲導犬訓練施設年次報告書」より

DUET

2017年4月発行 編集人/篠田 林歌 認定NPO法人 全国盲導犬施設連合会 発行
〒162-0065 東京都新宿区住吉町5-1 吉村ビル2階
TEL.03-5367-9770 FAX.03-5367-9771 www.gd-rengokai.jp

年1回4月発行



盲導犬の仕事とは

◎ 曲がり角、交差点を止まって教える



盲導犬が角や交差点を教えてくれることで、ユーザーは自分が何番目の角・交差点にいるのか把握することができます。

◎ 段差・階段を止まって教える



階段や段差の前では止まります。さらに、盲導犬が一步踏み出すとハーネス(盲導犬が身体につけている胸輪)が傾き、上り、下りの判断をすることができます。

盲導犬に歩き出すよう指示を出しても、例えば車が来ているなど、指示に従うと危険な場合は、その指示に従わず動かない、など安全を最優先します。

あなたの一声で 安心して一步踏み出せる

「盲導犬が一緒なら絶対に安全」、「むしろ声をかけてはいけないのでしょー」
そんな思っている方も多いかもしれませんが、それは誤解です。
盲導犬は、盲導犬ユーザー[※]の外出時に安全な歩行をサポートしますが、万能ではありませんので盲導犬にもできないことはあります。
例えば信号機の判断。これは盲導犬には分かりません。

横断歩道の前で、青信号なのに盲導犬を連れた方が立ち止まっていたら……。いま信号が青なのか赤なのか、分からないのかもしれない。
そんな時は「いま青ですよ」と声をかけてくださるだけで、ユーザーは安心して一步前に踏み出すことができます。

ユーザーが困っている様子を見かけたら、盲導犬を連れていても、犬ではなく人の方へ、「盲導犬をお連れの方、お手伝いしましょうか」と声をかけていただけると助かります。

[※]盲導犬ユーザー…盲導犬使用者のこと。
以下、ユーザー。

◎ 障害物を避ける



障害物や歩行者を避けて安全に誘導します。盲導犬は、犬と人が、どちらにも通れる幅の方へ誘導することができます。
また、盲導犬は木の枝や車のドアミラーなど、道に飛び出ている障害物も避けるように訓練されています。

◎ 道なりにまっすぐ歩く



「コー、ストレート」と指示を出すと、盲導犬は進行方向へ道なりにまっすぐ歩くので、方向を誤ることが少なくなります。

◎ 近くの目的物を探す



盲導犬が目で見える目的物のところまで連れて行ってくれます。駅では改札、建物の中ではエレベーターやエスカレーター、ドアなど指示を出すと盲導犬が視界に見える範囲で見つけて連れて行ってくれます。

「盲導犬をお連れの方、お手伝いしましょうか?」その温かい一言が安心に繋がります

視覚障害者へのサポート

盲導犬と一緒に道に迷うことがあります。白杖で歩いている方を含め、視覚障害者の方が困っている様子を見かけたら、ぜひ人の方へ「お手伝いしましょうか」と声をかけてください。

視覚障害者の方は、困っていても周囲に人がいるのか判断することが難しいので、「大きなお世話なのは」「余計なおせっかいかも」と思わずに、周りの方から視覚障害者の方へお声掛けをいただくと助かります。



1. 視覚障害者への援助について

援助を申し出ていただく場合は、まず援助が必要かどうかをたずねてください。たずね方としては、「お手伝いしましょうか」、「どちらの方向に行きますか」、などのように声をかけてください。黙っていきなり視覚障害者の腕や白杖、盲導犬のハーネスをつかむことは絶対にしないでください。

また、「今は必要ありません」と断られた場合、それ以上は援助を申し出る必要はありません。意向を尊重してくださると助かります。



2. 説明と誘導について

視覚障害者に方角や場所をたずねられた場合は、「あっち」、「こっち」、「もう少し」という言葉ではなく、相手から見て「右、左、前、後、約〇〇メートル」、又は時計の文字盤にたとえて「何時の方向に」などと、具体的に説明してください。

視覚障害者を誘導した場合は、別れる際に現在の位置と方向をはっきりと伝え、「それではさようなら」と、あなたが離れることを声掛けした上で離れてください。

全国盲導犬施設連合会では、各種商業、公共施設で盲導犬ユーザーへの対応方法をご案内する冊子、盲導犬ハンドブックを発行しています。詳しい内容は当連合会のホームページをご覧ください。

× 盲導犬にはできないこと

× 何をされても全く吠えない



外などでむやみに吠えない訓練はしていますが、まったく吠えないわけではないため、尻尾を踏まれたらびびりくりして思わず吠えてしまう事等はありません。何をされても痛みに耐えて吠えない訓練は一切行っていません。

× 道案内をする



そのために、盲導犬を連れていても、道に迷う事があります。そのための、盲導犬を連れていて、道案内をするのではなく、ユーザーが車の音や人の流れで信号がいま赤なのか、青なのかを判断し、盲導犬に指示を出します。

× 信号の判断をする



盲導犬は信号の判断はできません。ユーザーが車の音や人の流れで信号がいま赤なのか、青なのかを判断し、盲導犬に指示を出します。

盲導犬歩行は「人と犬」との共同作業



盲導犬歩行についてのお話

ユーザーは、頭の中で描いている地図をもとに盲導犬に指示を出します。盲導犬は歩行中、例えば曲がり角が出てきたら停止することで、角の存在をユーザーへ伝えます。その情報を受け取ったユーザーは地図を思い出しながら、次の進行方向へ向けて盲導犬に指示を出します。そして盲導犬は、歩行中に段差が出てきたら止まり、障害物は避けて歩きます。人と犬との共同作業によって、盲導犬歩行は成り立っているのです。

盲導犬の仕事はシンプルに思えますが、盲導犬が「角」、「段差」、「障害物」を教えてくれることで、ユーザーはより確実に、かつ安全に歩行することができ、歩行中のストレスも軽減されます。

実際に、ユーザー 554人を対象に事故やヒヤリハットの実態を調査した結果*によると、「盲導犬歩行になってから危険な経験・ヒヤリハット経験が大いに減った・減った」と答えたユーザーが全体の65%を占めていました。3人に2人が盲導犬歩行の有用性を感じています。

*「事故・ヒヤリハット調査」2016年 認定NPO法人全国盲導犬施設連合会

盲導犬ユーザーからのメッセージ

ユーザー 坂田英樹さん&盲導犬ぼたん(栃木県)



盲導犬に触ったり声をかけたいと欲しく、この声は少しづつ知られていくと思いましたがその「ユーザー」への声かけも遠慮されているように思いました。ユーザーへは「お手伝いしましゅうか」と声をかけて貰えると助かります。

日常の場面では、現在電車で職場へ通っていることもあり、電車入乗のときに「声かけて貰えると嬉しいですね。また、席が空いていても気が付かない場合もあるんで、教えていただくと有り難いです。実際に、電車に乗ったときに「この席のイスが空いていますから、ここに座っていただけるとも助かることあります。」

また以前、「盲導犬のことを教えてほしい」と声をかけられたことがあります。「盲導犬は何歳からなれるのですか?」「盲導犬は何年お仕事をしていますか?」などの質問を受けました。盲導犬の事を正しく理解していただくには、やはり盲導犬の事を正しく盲導犬に対して、多くの人が関心を持ち、知っていただくことが大切です。

どんな時、どんな風に声をかけてもらいたいですか?

ユーザー 金光弓子さん&盲導犬ブリーゼ(大阪府)



目的の駅と思いつ込んで、「この前の駅で降りてしまった話です。あるはずの階段が見つけられず、パートナー(盲導犬)も私も不安と可立ちで冷静な判断も鈍ってきました。そこへ動かないで、そちらに行きますので」と男性の声が近づいてきました。彼と話すうちに「これは目的の駅ではないので、気がつくことができ、無事に次発の列車に乗せてもらうことができました。」

盲導犬と一緒に、特に駅ホームでは真向かいの列車への乗り換えでも不安です。乗り換える列車が未着の時、勿論盲導犬は立ち止まりますが、列車が先にホームで待っている状態でも盲導犬は「目停止」するので、犬の動きだけでは列車が到着しているかはわかりません。周囲の方に教えていただくと有り難いです。

また、ユーザーに声をかけていただく際には、「危ない」という言葉だけでは何が危険なのか分からないため、「止まって。今、そちらに向かいますよ」と、「何かお手伝いできますか?」といった言葉で、ユーザーへ声をかけて下ると助かります。

3. 手引きで誘導するときの基本姿勢と誘導のしかた



基本姿勢

狭い場所での誘導



- ①誘導者は、視覚障害者が白杖または盲導犬のハーネスを持っていない側の斜め半歩前に立ち、視覚障害者には後ろから誘導者のひじや肩を軽くつかんでもらってください。
- ②狭い場所や人混みの中を通る場合はその旨を伝え、誘導している腕を背中に回し、視覚障害者に自分の一歩後ろに入ってもらい、前後に重なる形をとってください。
- ③道路を横断する場合は、たとえ信号が青でも一旦停止し、声を出してその旨を伝えてください。段差や階段がある場合も一旦停止して「上り(下り)の段差があります」「階段です。上がります」と状況を伝えてください。
- ④乗り物を利用する際には手すりや座席の位置を、トイレに案内するときにはトイレトーパーやレバー、洗面所の位置など必要となる部分を、また、ドアを通過する時や車に乗車する際には、視覚障害者がぶつかりそうな場所を直接手で触れることによって確認してもらってください。

緊急時!

視覚障害者に注意喚起する時は

まずは「止めて」ください

「下がって」だけでは、視覚障害者の方は、どの方向へ下がればいいのか分からず、危険な方へ行ってしまう可能性があります。

緊急時は、①まずその場で止める、そして②視覚障害者側の進行方向から見て、右なのか左なのか、前進なのか真後ろに下がるのかを伝えてください。

あと一歩進んだら駅ホームから落ちてしまう!!

そんな時はやむを得ない緊急事態ですので、視覚障害者の方の身体をつかんで止めてください。

「あなたに呼びかけています」ということを伝えて下さい

「危ない!」、「止まって」と言われただけでは、視覚障害者の方は誰に呼びかけているのかわかりません。「盲導犬をお連れの方、止まってください」、「白杖の方、動かないで!」などと、視覚障害者の方へ「自分に声をかけられていること」が伝わるように、呼びかけて下さい。



皆様に支えられ 盲導犬は こんな一生を送ります

①誕生

盲導犬に適した血統を持つ繁殖犬から生まれます。



②生後2ヶ月頃

パピーウォーカー(子犬を飼育するボランティア)の家庭で、愛情をこめて育ててもらいます。

③訓練スタート

1歳になると、盲導犬協会に戻ってきて、約6～12ヶ月間、盲導犬になるための訓練を受けます。

④共同訓練

盲導犬としての適性が認められた犬は、視覚障害者との共同訓練に入ります。

視覚障害者は、盲導犬との歩き方や世話の仕方を学びます。

さらに視覚障害者の生活エリアでの歩行指導も受けます。

⑤共に歩く

盲導犬とユーザーはユニットとなった後も、必要に応じてフォローアップを受けます。

盲導犬とユーザーは互いに協力し、パートナーとしての絆を深めていきます。

⑥ハーネスを外す日

盲導犬は10歳前後を目安に引退します。



盲導犬は、いつでも、どこでも一緒です

盲導犬〇×クイズ

- Q.ユーザーは、盲導犬を同伴して電車やバスなどの公共交通機関に乗ることができる。
⇒〇か×か?
- Q.飛行機に乗る時、ユーザーと盲導犬と一緒に客室に入ることができる。
⇒〇か×か?
- Q.ユーザーは盲導犬と一緒に、ペット不可のレストランへ入ることができる。
⇒〇か×か?
- Q.ユーザーは、盲導犬と一緒に病院にも通院できる。
⇒〇か×か?
- Q.ホテルでは、盲導犬は洋室でも和室でも、ユーザーの希望の部屋と一緒に宿泊できる。
⇒〇か×か?

正解は……全部〇です!

2003年10月に、身体障害者補助犬法が全面施行されたことにより、私たちが普段利用する施設や乗り物等に、盲導犬をはじめとする介助犬、聴導犬(身体障害者補助犬と総称。以下、補助犬)を同伴して利用することが法的にも認められました。盲導犬と盲導犬を使用する視覚障害者は、国家公安委員会が指定する訓練施設で十分な訓練・指導を受けています。盲導犬を同伴しての視覚障害者の受け入れ促進に、温かいご協力をお願いします。

補助犬OKの気持ちはステッカーで表示を

全国盲導犬施設連合会では、盲導犬や介助犬、聴導犬を受け入れることを示していただくための「補助犬同伴可ステッカー」を作成しています。

このステッカーを店頭に貼っていただくことにより、一般のお客様に補助犬に対する理解を深めていただくとともに、補助犬ユーザーの方々に安心して各施設をご利用いただけることを趣旨としています。

「補助犬同伴可ステッカー」についてのお問い合わせは全国盲導犬施設連合会にお電話(03-5367-9770)、もしくは当連合会ホームページをご覧ください。



<補助犬同伴可ステッカー>

募金箱設置・寄附協力企業

敬称略・あいうえお順

- | | |
|---------------|-----------------|
| イズミヤ(株) | (株)イトーヨーカ堂 |
| (株)エコス | (株)音通 |
| (株)銀座マギー | (株)ゲオ |
| ジェームス | (株)たいらや |
| (株)ダイエー | フェリシモ基金事務局 |
| (株)フジ | (株)ベルシステム |
| (株)マスタ | (株)明光ネットワークジャパン |
| メットライフ生命保険(株) | ユニー(株) |
| (株)ヨークマート | (株)LIXILビバ |
| (株)和真 | |

以上の企業様のほか個人店舗設置の募金、企業や大勢の個人の皆様のご寄附・ご協力により、当連合会の活動は支えられ、運営されています。

皆様からお寄せいただく募金・寄附は、盲導犬無償貸与事業にかかる費用として役立てられる他、盲導犬訓練士の資格認定、全国的なイベントでの啓発活動など、盲導犬事業共通に関わる費用として、活用させていただきます。



盲導犬と歩くユーザーに出会ったら 皆様へのお願い

盲導犬は仕事中、白または黄色のハーネスをつけています。
ハーネスをつけているときは仕事中です。

ユーザーの方へ声をかけてください。

盲導犬を連れていても道に迷ったり、周囲の状況が分からず不安になる場合があります。ユーザーが困っている様子を見かけた際は盲導犬ではなく、ユーザーの方に「何かお手伝いしましょうか」と声掛けをお願いします。

仕事中の盲導犬に声をかけないでください。

盲導犬はハーネスをつけている時は仕事に集中しています。さわったり声をかけたりしないようにお願いします。また、さわらなくても犬の目をじっと見つめるのもやめましょう。気が散ってユーザーを安全に誘導できなくなってしまいます。

盲導犬におやつなどの食べ物をあげないでください。

盲導犬は、健康管理のため、そしてトイレのタイミングをコントロールするために食事の時間・量も決まっており、犬の体質に合ったドッグフードを、ユーザーが与えています。「かわいい」と思っても食べ物を与えないでください。

無断で盲導犬やユーザーの写真、動画などを撮らないでください。

最近、見かけた盲導犬を無断で撮影してSNSなどにアップする人がいます。プライバシー侵害の恐れもありますので絶対にやめてください。

パトラッシュの募金箱。
全国各地で活躍中!



©NIPPON ANIMATION CO., LTD.

パトラッシュ基金

全国盲導犬施設連合会と日本アニメーションが発足した「パトラッシュ基金」では、募金箱の設置、チャリティーオークションの開催、各種イベントでの募金活動、インターネット募金の受付などの活動を行っております。詳しくは公式サイト、もしくは全国盲導犬施設連合会までお問い合わせください。

日本アニメーション株式会社

〒104-0061 東京都中央区銀座 7-11-14 uhb ビル
TEL 03-3574-6281 (平日 10:00~16:00)

公式サイト www.nippon-animation.co.jp/pattrash/



メットライフ生命は 1995 年以來、
盲導犬育成活動を支援しています。

 **MetLife**
メットライフ生命

いい明日へ、ともに進んでゆく。

www.metlife.co.jp

「盲導犬普及啓発活動」を日本全国で41回実施

多くの皆様に盲導犬について知ってもらうために全国各地へ出向き、盲導犬の仕事や訓練方法を紹介するイベントを実施しました。(主には募金箱設置店や寄附協力企業のご協力により開催)



ダイエー補助犬ふれあい教室
(株式会社ダイエー)



エコ博
(ユニー株式会社)



盲導犬ふれあい広場
(株式会社フジ)



盲導犬啓発イベント
(イズミヤ株式会社)



交通安全。アクション
(日本自動車会議所)



パトラッシュ基金 ～活動報告～



「夏休み2016宿題・自由研究大作戦」の会場で、パトラッシュ基金の募金活動を実施しました。(株ダイエーブースにて)

パトラッシュ募金箱に会いに来てくださった皆様、ありがとうございました!!

盲導犬受入の促進



補助犬ユーザーの受け入れをスムーズに実現していただけるように「補助犬同伴可ステッカー」を配布しました。

事故・ヒヤリハット調査の実施

ユーザー地下鉄駅ホームからの転落事故を受け、事故再発防止のため、全国のユーザーを対象に「事故・ヒヤリハット調査」を実施しました。その結果に基づき、ユーザーへのヒアリング調査を行い、事故の原因や状況についての詳細なデータを集めることで、より安全な盲導犬歩行へ向けた基礎資料としました。

盲導犬普及を進める広報誌を発行



「DUET25号」とポスターを発行(年1回)。DUET25号は、盲導犬の育成や訓練、盲導犬ユーザーとの生活などをQ&A方式で紹介しています。募金箱と一緒に常設する他、各種イベントで配布しました。

「盲導犬情報」を発行(年2回)。盲導犬ユーザー、点字図書館、行政などへ盲導犬に関する情報を提供する為の冊子です。点字版、CD版の他、墨字(活字)版も発行しています。



全国盲導犬施設連合会ウェブサイトでも閲覧可能

全国盲導犬連合会 [検索](#)

盲導犬育成費用への助成・補助



盲導犬育成費用に対する自治体からの助成金には頭数・金額に限りがある為、盲導犬協会が、視覚障害者の方へ盲導犬を貸与する場合、全国盲導犬施設連合会から一部補助として、1頭ごとに200万円の助成・補助を実施しています。(平成27年度は33頭分を助成・補助)

盲導犬訓練士・歩行指導員の資格認定



全国どこの盲導犬協会でも同じレベルの盲導犬を輩出できるように、全国盲導犬施設連合会では訓練士と歩行指導員の資格認定をしています。筆記試験・実技審査の結果、平成28年度は2名の訓練士、4名の歩行指導員の資格を認定しました。

盲導犬育成ジャパンセミナーの実施



各盲導犬協会の訓練士等が、現場での事例や研究の成果を発表する「第2回盲導犬育成ジャパンセミナー」を実施。互いの知識を学び合う事で、良質な盲導犬の育成と視覚障害者の自立支援実現へ向けた、研鑽の場となりました。

皆様のご支援・ご協力で平成28年度の事業を行うことができました。誠にありがとうございました。

国家公安委員会指定 加盟施設一覽



認定NPO法人
全国盲導犬施設連合会

HPアドレス: www.gd-rengokai.jp

〒162-0065 東京都新宿区住吉町5-1 吉村ビル2階 TEL 03-5367-9770 FAX 03-5367-9771

公益財団法人 関西盲導犬協会

会長 濱本 捷子 HPアドレス: www.kansai-guidedog.jp

〒621-0027 京都府亀岡市曾我部町犬飼末ヶ谷18-2

TEL 0771-24-0323 FAX 0771-25-1054

昨年4月に新しいタイプの木造犬舎「木香テラス」を竣工しました。視覚障がい者が盲導犬とともに安全に歩行し安心して暮らせるよう、より家庭に近い環境の中で盲導犬を育成するとともに、社会への啓発活動にも積極的に取り組んでいます。



社会福祉法人 日本ライトハウス

理事長 橋本 照夫 HPアドレス: www.lighthouse.or.jp

法人本部 〒538-0042 大阪府大阪市鶴見区今津中2-4-37

TEL 06-6961-5521 FAX 06-6968-2059

盲導犬訓練所 〒585-0055 大阪府南河内郡千早赤阪村東阪1202

TEL 0721-72-0914 FAX 0721-72-0916

「自立と社会参加のためのパートナーシップ」を基本理念とし、視覚などに障害のある方が、尊厳をもってその人らしい生活ができ、積極的に社会参加をすることを共通の目標として、活動しています。



社会福祉法人 兵庫盲導犬協会

理事長 岸田 衛幸 HPアドレス: www.moudouken.org

〒651-2212 兵庫県神戸市西区押部谷町押部24

TEL 078-995-3481 FAX 078-995-3483

視覚障がい者が笑顔で安全に歩けるように…役職員一同、情熱を持って盲導犬育成に取り組む、盲導犬使用者それぞれのニーズに応じたサービスを提供しております。また、社会全体へ視覚障がい者や盲導犬への理解を深めて頂くために、地域の小・中学校や商業施設での啓発活動にも力を注いでいます。



公益財団法人 九州盲導犬協会

理事長 田中 久也 HPアドレス: www.fgda.or.jp

〒819-1122 福岡県糸島市東702-1

TEL 092-324-3169 FAX 092-324-3386

「良質な盲導犬を一日でも早く、一頭でも多く届けたい。」当協会創業以来の変わらぬモットーです。総合訓練センターでは、盲導犬使用者の皆様が快適にご利用いただける施設としてサービスの向上に努めてまいります。



公益財団法人 北海道盲導犬協会

会長 志田 恭司 HPアドレス: www.h-guidedog.org

〒005-0030 北海道札幌市南区南30条西8丁目1-1

TEL 011-582-8222 FAX 011-582-7715

最北端に位置する当施設は雪道歩行、在宅指導、老犬ホームなど、視覚障害者の支援と安心のために様々な取り組みに挑戦しています。待っている人達の笑顔のために、一刻も早く応えることが目標です。



公益財団法人 東日本盲導犬協会

代表理事 保坂 和夫 HPアドレス: www.guide-dog.jp

〒321-0342 栃木県宇都宮市福岡町1285番地

TEL 028-652-3883 FAX 028-652-1417

視覚障害者に対する地域リハビリテーションを重視し、地域に根ざした良質なサービス提供を心がけています。関東一円を中心に、盲導犬の育成・提供をはじめ、白杖歩行等の生活訓練も行っております。



公益財団法人 日本盲導犬協会

理事長 井上 幸彦 HPアドレス: www.moudouken.net

東京本部 〒150-0045 東京都渋谷区神泉町21-3-3F

TEL 03-5452-1266 FAX 03-5452-1267

日本盲導犬 〒418-0102 静岡県富士宮市市人穴381

総合センター TEL 0544-29-1010 FAX 0544-54-3030

神奈川 〒223-0056 神奈川県横浜市港北区新吉田町6001-9

訓練センター TEL 045-590-1595 FAX 045-590-1599

仙台 〒982-0263 宮城県仙台市青葉区茂庭字松倉12-2

訓練センター TEL 022-226-3910 FAX 022-226-3990

島根 あさひ 〒697-0426 島根県浜田市旭町丸原155-15

訓練センター TEL 0855-45-8311 FAX 0855-45-1139

1967年8月10日に厚生省の許可を受け、日本で最初に設立された盲導犬育成団体です。2017年に設立50周年を迎えました。4つの訓練センターの特色は、神奈川は訓練の中心地、仙台は視覚障がいリハビリ、富士宮は出産～引退犬まで一貫飼育、島根は受刑者のパピープログラムです。



社会福祉法人 中部盲導犬協会

理事長 殿塚 猷一 HPアドレス: www.chubu-moudouken.jp

〒455-0066 愛知県名古屋市中区寛政町3-41-1

TEL 052-661-3111 FAX 052-661-3112

「両手持ち」を特徴とした盲導犬の育成。かつて身を挺して盲導犬使用者を交通事故から守った盲導犬「サーブ」を育てる。視覚障害者の「安全なガイド」と「心の癒し」を保証するために日々努力しています。

